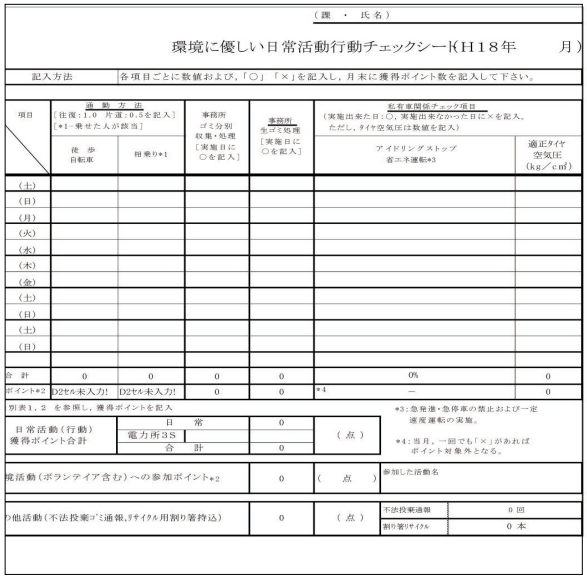
(3) 環境に優しい日常行動の自己評価

当電力所では、事業所独自の取り組みとして、所員の環境への日常的貢献活動や地域ボランティア活動などを「環境に優しい行動」としてポイント化し、自己評価することで所員の参加意識を高め、活動の活性化を図っています。

具体的には日常生活の中で行う通勤手段、自動車運転方法などの日常活動と清掃、廃品回収及び植樹等への参加などの環境活動を点数化の対象としており、このような活動を通じてEMS活動への当事者意識が芽生え、活動も年々活発化しています。



（課　・　氏名）

環境に優しい日常活動行動チェックシート（H18年　　月）

記入方法	各項目ごとに数値および、「○」「×」を記入し、月末に獲得ポイント数を記入して下さい。

項目	通勤方法 [往復：1.0 片道：0.5を記入] [*1一乗せた人が該当] 徒歩 自転車	通勤方法 [往復：1.0 片道：0.5を記入] [*1一乗せた人が該当] 相乗り*1	事務所 ゴミ分別 収集・処理 [実施日に○を記入]	事務所 生ゴミ処理 [実施日に○を記入]	私有車関係チェック項目 (実施出来た日：○，実施出来なかった日に×を記入。ただし，タイヤ空気圧は数値を記入) アイドリングストップ 省エネ運転*3	私有車関係チェック項目 (実施出来た日：○，実施出来なかった日に×を記入。ただし，タイヤ空気圧は数値を記入) 適正タイヤ空気圧 (kg／cm²)
(土)						
(日)						
(月)						
(火)						
(水)						
(木)						
(金)						
(土)						
(日)						
(土)						
(日)						
合　計	0	0	0	0	0%	0
ポイント*2	D2セル未入力!	D2セル未入力!	0	0	*4　—	0

別表1，2 を参照し，獲得ポイントを記入

*3：急発進・急停車の禁止および一定速度運転の実施。

*4：当月，一回でも「×」があればポイント対象外となる。

日常活動（行動）獲得ポイント合計			
	日　常	0	（点）
	電力所3S		
	合　計	0	

境活動（ボランテイア含む）への参加ポイント*2	0	（　点　）	参加した活動名
の他活動（不法投棄ゴミ通報，リサイクル用割り箸持込）	0	（点）	不法投棄通報　0 回 割り箸リサイクル　0 本

環境に優しい日常活動行動チェックシート

各活動毎の点数一覧表とその根拠

1. 考え方

○客観的な点数付けを行なうため，条件毎に点数を配分した。

○客観的点数評価以外の判断が必要なものは，環境管理事務局や委員会で審議を行い極力，所員の創意に基づいて点数を決定した。

2. 点数算出根拠表

NO	内容	点数	NO	内容	点数	NO	内容	点数
a－1	勤務時間内	0．5	a－2	時間外	1	－	－	－
b－1	拘束(半日程度)	0．5	b－2	（全日相当）	1	－	－	－
c－1	必然性有り	0．5	c－2	勤務時間内に自主的実施・参加	1	c－3	勤務時間外に自主的参加	2
d－1	協定締結事項	5				－	－	－

3. 各活動点数および，その根拠一覧表

(1) 日常活動

NO	項　目	点　数	該当	根拠
①	人吉電力所周辺３Ｓ	0.5点／人回	a－1	・該当項目(a－1＝0.5点)
②	通勤（徒歩・自転車）	別途「別表２」のとおり		
③	通勤（相乗り）			
④	ゴミ分別収集・処理	0.5点／人回	a－1，c－2	・該当項目(a－1＋c－2)では3点となるが，実施者の負担が軽いため，0.5点とした。
⑤	生ゴミ処理	0.5点／人回	a－1，c－2	
⑥	私有車省エネ運転	0.5点／人	a－2，c－3	・実施者の負担が軽いため 0.5点とした。
⑦	私有車適正タイヤ空気圧	0.5点／人	a－2，c－3	

(2) 環境活動

NO	項　目	点　数	該当	根拠
⑧	人吉電力所周辺道路清掃	1.5点／人	a－2，c－1	・該当項目(a－1＋c－1＝1.5点)
⑨	不法投棄ゴミ回収活動	2点／人	a－1，b－1，c－2	・該当項目(a－1＋b－1＋c－2＝2点)
⑩	クリーン人吉清掃活動（市主催）	4点／人	a－2，b－1，c－3	・拘束時間は2h程度だが，早朝実施であるため，b－2相当の該当とした。
⑪	願城寺町奉仕作業	4点／人	a－2，b－1，c－3	
⑫	願城寺地区廃品回収	0.5点／人回	a－1，c－2	・NO④，⑤と同様
⑬	九州ふるさとの森づくり	4点／人	a－2，b－1，c－3	

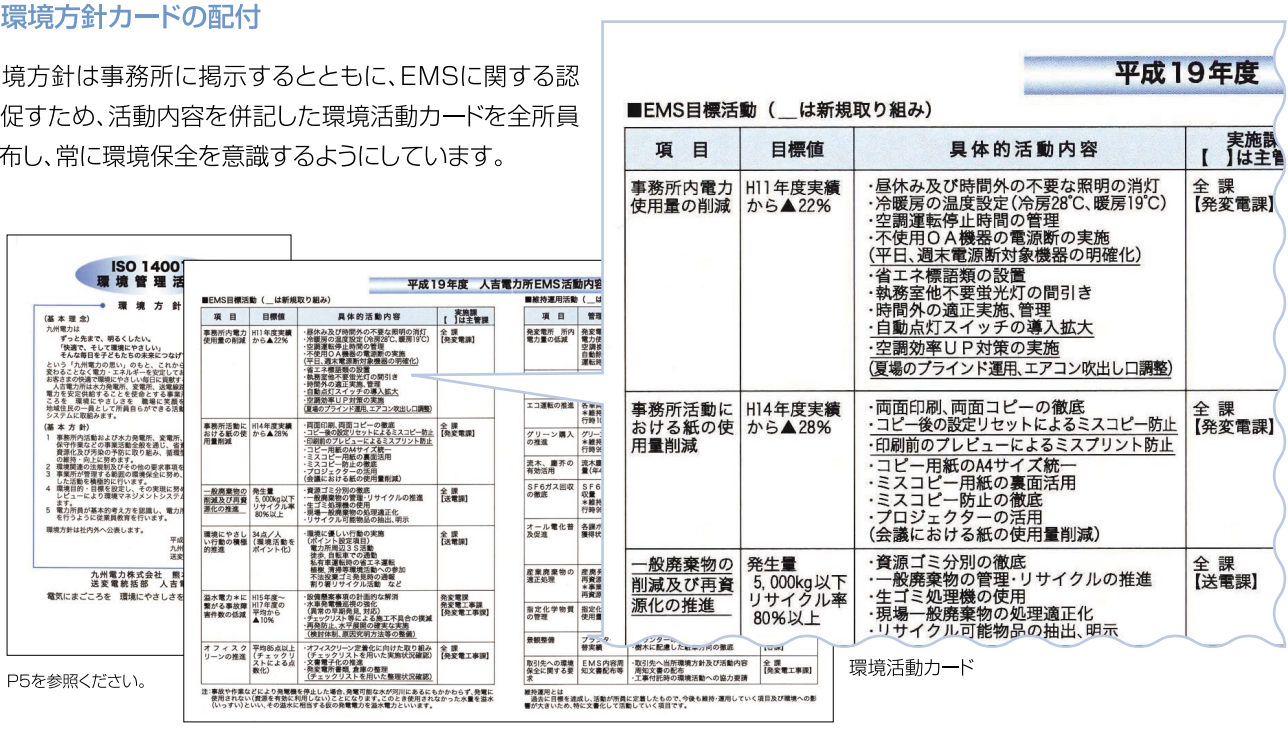
(3) その他活動

NO	項　目	点　数	該当	根拠
⑭	不法投棄ゴミの通報	5点／回	d－1	
⑮	リサイクル用割り箸持込み	2点／50本	a－2，c－2	

点数設定の根拠

(4) 環境方針カードの配付

環境方針は事務所に掲示するとともに、EMSに関する認識を促すため、活動内容を併記した環境活動カードを全所員に配布し、常に環境保全を意識するようにしています。



平成19年度

■EMS目標活動（＿は新規取り組み）

項　目	目標値	具体的活動内容	実施課【　】は主管
事務所内電力使用量の削減	H11年度実績から▲22%	・昼休み及び時間外の不要な照明の消灯 ・冷暖房の温度設定（冷房28℃、暖房19℃） ・空調運転停止時間の管理 ・不使用ＯＡ機器の電源断の実施 （平日、週末電源断対象機器の明確化） ・省エネ標語類の設置 ・執務室他不要蛍光灯の間引き ・時間外の適正実施、管理 ・自動点灯スイッチの導入拡大 ・空調効率ＵＰ対策の実施 （夏場のブラインド運用、エアコン吹出し口調整）	全　課 【発変電課】
事務所活動における紙の使用量削減	H14年度実績から▲28%	・両面印刷、両面コピーの徹底 ・コピー後の設定リセットによるミスコピー防止 ・印刷前のプレビューによるミスプリント防止 ・コピー用紙のA4サイズ統一 ・ミスコピー用紙の裏面活用 ・ミスコピー防止の徹底 ・プロジェクターの活用 （会議における紙の使用量削減）	全　課 【発変電課】
一般廃棄物の削減及び再資源化の推進	発生量 5,000kg以下 リサイクル率 80%以上	・資源ゴミ分別の徹底 ・一般廃棄物の管理・リサイクルの推進 ・生ゴミ処理機の使用 ・現場一般廃棄物の処理適正化 ・リサイクル可能物品の抽出、明示	全　課 【送電課】

環境活動カード

P5を参照ください。